

3-shake Inc.

# Securify

## Webアプリケーション診断 IT開発事業者 導入事例集



### 01 インフォテック株式会社

コンサルティング・システム設計・開発・保守  
1969年設立

### 02 株式会社インテック

ICT技術の研究・開発  
1964年設立

### 03 日本デジコム株式会社

電算部門のアウトソーシング・  
オリジナルパッケージの開発  
1999年設立





# ビジネス拡大の鍵はセキュリティ！？ CI/CDと連動した形でのDevSecOpsの実現へ

インフォテック株式会社  
ビジネスソリューショングループ 安樂 様・ビジネス企画室 橘 様

## 課題

脆弱性に関する自動診断について、ネットワークやクラウド設定までしか対応できていなかった。



## 効果

- ビジネスの機会創出
- 顧客要望に応えたトータル支援
- CI/CDと連動した形でのDevSecOpsの実現へ

### 導入サービス

『自社保有のWordpressサイト』  
『受託開発を行ったシステム』  
『つなかんたん』：アンケート回答の共通点を  
1画面に可視化するツール

#### ――はじめに、御社の事業内容を教えてください。

弊社は様々な業種、業態のお客様とお取引がございます。金融業、公共、医療、製造業などに向けた受託開発と帳票やワークフロー製品の開発、販売やサービス提供を得意としております。

その中でも特に、保険会社を中心とした金融業の顧客との取引が多いです。

お客様に総合的なサービスを展開するため、アプリケーションの開発にとどまらず、近年はクラウドやネットワークなどを含めたトータルなサービス提供を推進しています。それらを通じてお客様の満足と、当社の成長の相乗効果を目指しています。

#### ――セキュリティ対策について、御社ではどのように取り組んでいますか？

インフラ面のセキュリティに関しては、クラウド事業者のサービスを組み合わせることなどで実施してきていましたが、Webアプリケーションに対しては、弊社でソリューションを持ち合わせておらずサービス提供できずにいました。今まで要望されることもありましたが、なかなか応じることが出来なかったことが課題であると感じており、今年から始まったセキュリティビジネスと組み合わせて動き出したという背景になります。

#### ――WordPress診断もご利用いただいたんですね。

SecurifyのWordPress診断機能が開始された時に営業の方から連絡をもらい、社内評価のために使用しました。ちょうど自社保有のWordPressサイトがあったので、WordPress診断を行いリスクを発見することができました。

画面や情報の公開状況が可視化できる点や、結果がレポートで出力される点においても、使いやすさを感じました。



#### ■Securify WordPress診断とは

攻撃者が攻撃をする際の糸口や情報が公開されていないか、主に以下の2つを診断します。

- ① WordPress本体やプラグインのバージョンに問題がないか
- ② 利用者が運用上の設定で不要な情報を公開していないか

特に②は見落としがち！

#### ――「Securify」を導入した経緯を教えてください。

以前から当社顧客向けの開発案件の中では、Webアプリケーション、およびネットワークなどのインフラについて、セキュリティ診断を要望されることが多くありました。

特に、**金融業のお客様が多い**ため、関心が高く、強く要望される

こともありました。しかし、その要望に対してインフォテックで対応が難しかったことから、お客様の方で調達していただく方針だったためお願いする必要があり大変辛苦しい状態でした。

しかし、先に示したようなトータルなサービス提供のためには、必然的にセキュリティについてもなにかしらの取り組みが必要です。**セキュリティに関してもワンストップで請け負える体制**を目指しました。

- **ビジネスの機会創出**
- **顧客要望に応えたトータル支援の実現**

Securifyの導入には、上記が目的としてありました。

まずは、開発サービスのオプションとして組み込むために、脆弱性診断ツールを探すことから始めました。

### ――導入を決断いただいた理由は何ですか？

実は以前に他社のセキュリティツールを試したことがありました。その時は診断対象によってカスタマイズや準備検査用の環境維持が必要だったことから、かなりリソースを割かなければならず、大変な印象でした。

あわせて診断結果については、**客観性を持たせる必要があると**考えており、**社内で生み出すというよりは、社外サービスによる脆弱性診断ツール**を探していたんです。市場にあるサービス・ツールの中から、3つほどのツールを比較評価しました。

インフォテックグループ、および当社におけるセキュリティの基準、主にISMSに関するルールに準拠可能であるか、QMSや社内規定に対応しているかといったコンプライアンス、リスク管理、診断充実度、価格の合理性、サービスの継続性などといった項目を可視化したチェックリストを作成し、全部並べて確認していききました。項目の洗い出しにはIPAの資料も参考にしました。

Securifyに関しては、当社で設定した評価項目に対する情報提供がとてもスムーズにでき、**細かい質問にもすぐご対応いただけたことと、脆弱性診断としての項目や内容の豊富さに惹かれました。**

実は、ツール同士の比較だけでなく、社内のクラウドサービスで利用していた外部の脆弱性診断とも比較してみたいです。Securifyと診断レポートを見比べた結果、遜色なかったのが検知能力に関しても信頼できると判断しました。

更に、スリーシェイクさんは**体制やルールなどが整っていて今後長きに渡りお付き合いができそう**という点で、安心感がありました。社内の**契約部署とのやりとりがスムーズ**だったことも助かりました。そういった点も含め**Securifyが1番良かった**ですね。



- 経済産業省「情報セキュリティサービス基準」適合
- 診断レポートが出せる！
- 迅速なレスポンスと品質の高いQAを提供

### ――実際に導入してみて、「Securify」の使い勝手はいかがですか？

設定はヘルプセンターページを見ながら順調に進めることができました。操作そのものも難しくなく、診断に至るまでの工程では1人で完了できました。初期設定は私で対応しましたが、現在は若手メンバーが診断を行ってくれています。

主に、アプリケーション開発プロジェクト内の検証環境に対し、セキュリティチェックといった位置付けで利用しています。実際に使った感想としては、**日本語で診断結果が出力されるので、開発担当へのフィードバックをととてもスムーズ**に行うことができました。

また、スケジュール機能を利用し定期的に診断を行うことでの保守や、**CI/CDと連動した形でのDevSecOpsの実現**によりサービスが広がるのではないかと感じてます。

検知可能な脆弱性の種類がかなり多いことにも安心感があります。そして、**操作が本当に簡単なため、基本的な操作方法は開発・保守担当にも引継ぎ可能**であることがとても良いと思いました。

今後も新機能を追加予定と聞いています。我々のビジネスモデルとしてもサービスが広くあればあるほどそのライセンスを多岐に使えるため、顧客に対しメリットを提示しやすいんです。当初の目的にマッチした商品だと思います。



- 診断結果画面では、
- 発見された脆弱性の危険度
  - 脆弱性により起こりうる問題
  - 修正方法の例示
- を日本語で丁寧に解説！

### ――導入により、どのような効果を得られましたか？

Securifyでの診断により、2種類の脆弱性を検知しました。うち1つは、アプリケーションで利用しているライブラリが開発中にバージョンアップしていたため、リリース時点でライブラリのバージョンが上がっており、最新でないというもの。もう1つは、Webページの実装に関する問題についての指摘でした。

**開発担当へはフィードバックを行い、全て対応をしたうえで再度Securifyによる検査を実施、問題が解消していることを確認**しました。おかげ様で、改修後に無事リリースを迎えることができました。

## 株式会社インフォテック



50年以上もの歴史の中で培ったノウハウを活かし、あらゆる業務のお客様のシステムを設計から開発・保守の部分まで支援。コンサルティングから真の課題を抽出・分析し、解決案を考え、それを実現するために必要となる最適なシステムやツールを構築・開発しており、部分的な支援から、運用・保守までを含めたトータルの支援まで、ご要望に合わせてサポート。



**INTEC**  
TIS INTEC Group

## 診断までにかかるリードタイムを短縮し、 効率的かつ定期的なセキュリティ対策を実現。

株式会社インテック/サービス運用管理課長 三坂 様  
サービスの運用から顧客へのサポート、サービスの全体的な管理を担当

### 課題

銀行向けサービスのセキュリティ対策のため、  
より効率的で定期的な診断を探していた。



### 効果

脆弱性診断実施までにかかる期間を、  
ツールによる定期スケジュール診断により  
3週間→0へ。

### 導入サービス

『ローン申請の受付窓口』  
『受付後の審査状況の管理を担うクラウドサービス』

#### ――はじめに、御社の事業内容を教えてください。

我々の部署では、地方金融機関向けのクラウドサービスの運用と保守を行なっています。

現在、約40の銀行が当社のサービスを利用しており、地方金融機関向けに広く展開しております。当初、自社データセンターでサービスを提供していましたが、最近ではAWSなどのクラウドプラットフォームとも連携し、銀行の一部のメニューをインターネットを介して公開する取り組みも行っています。

#### ――セキュリティ対策について、今まではどのように取り組んでいましたか？

これまで、AWS Inspectorを使用したセキュリティ評価や、対WebアプリケーションにはOwasp ZAPといったツールを使用していました。ただ、これらは手動で設定と実行を行う必要があり、実施までに手間がかかっていました。しかし、今回Securifyを導入したことで、その**3週間分の手間が大幅に削減**されました。

**脆弱性診断の手続きが簡素化され、効率的に実行**できるようになったことは、非常に大きな進歩だと感じています。

#### ――「Securify」を導入した経緯を教えてください。

元々、スリーシェイクさんとはセキュリティの事業部ではなく**SRE（サイト信頼性エンジニアリング）専門のSreake事業部**でインテックのプロジェクトに入っていたいただいたご縁がありました。その関わりの中で、セキュリティ診断もやっているという噂を聞いて一度話を聞いてみようとなったのが始まりです。当時、先述したサービスに対するセキュリティ対策を探していたんですよ。



スリーシェイクはサービス開発する上での  
労苦〈Toil〉を無くすために  
「Securify」の他、

- ・ SRE支援ソリューション  
「Sreake」
- ・ データ連携プラットフォーム  
「Reckoner」
- ・ フリーランスエンジニアHRソリューション  
「Relance」

といったサービスを展開！

## ――導入を決断いただいた理由は何ですか？

世の中では新たな脆弱性が頻繁に発生しており、より迅速な対応が求められています。そのため、**すぐに診断を実施できる柔軟性が必要でした。その点を叶えられたのが大きな理由**です。

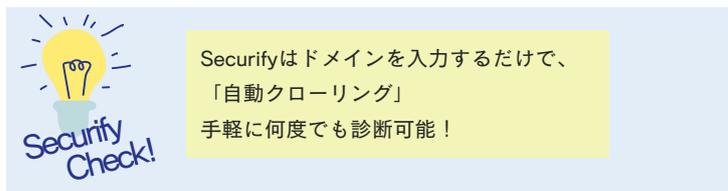
最低月に1回の診断を行うことで、もしも致命的な脆弱性が急に発覚した際にも素早く対応できるようにしたかったのです。

世間で新たな脆弱性や大規模なインシデントが発見されると、

銀行のお客様からの問い合わせが増えることもありました。

そのため、セキュリティ診断を手配するのにかかる時間を削減したかったんです。

Securifyを導入することで、**いつでも必要なタイミングで脆弱性診断を実施でき、効率的に対策を取ることができるようになった**点が、一番ありがたいですね。



## ――申込みから診断開始まで滞りなく進みましたか？

はい。設定周りはスリーシェイクさんの方でフォローいただきながら進められたので、実際に契約してからは何も困ることなく運用できています。

## ――実際に導入してみて、「Securify」の使い勝手はいかがですか？

現在は、サービスの運用を担当しているメンバーが設定をして、定期的に診断を行なっています。

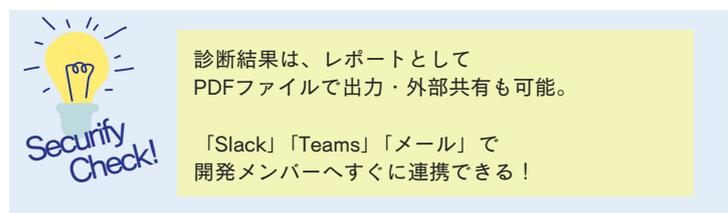
弊社では社内コミュニケーションにTeamsを使用しているので、そこへ**診断結果を連携できる点が便利**だなと感じています。結果が自動で飛んでくるので、出勤して届いていたらチェックする、という習慣になりました。今は月に1回の定期診断予約を実施しています。

幸いなことに、改修が必要な脆弱性は検知されませんでした。

ただ、もし今後発見された場合も**Teamsですぐに連携ができるので、開発メンバーへ依頼することが容易**だと考えています。

その**スピード感も担保**できますね。

同一のドメイン配下に複数の機能が配置されているWebアプリケーションのため、**1ドメイン分の価格で全機能を診断できた**ことが助かりました。他社サービスだと機能毎に課金されるものもあるので、その点が良心的だと感じました。



## ――Securifyを使った今後の展望などがあればお聞かせください。

そうですね。3ドメイン利用できるプランで契約していて、まだ2つしか利用していないのですが、今後また新しくWebに公開するサービスも出てくると思います。

その時にもぜひSecurifyを使用しながら、サービスのセキュリティ面を強化していきたいと考えています。

## 株式会社インテック



TISインテックグループの大手システムインテグレーター。ICT技術の研究・開発からアウトソーシングまでの一貫した「ビジネス領域」をトータルソリューションとして提供。また、様々な分野でICT技術を応用した独自のサービスを提供し、お客様の事業展開を支えるとともに豊かな生活とスマートコミュニティ作りを目指している。



## セキュリティのプロセス改善と使いやすさに注目 信頼性向上×コスト削減の成功秘話

日本デジコム株式会社/不動産ソリューション部 丹羽 様  
不動産や通信販売関連のお客様を中心に担当

### 課題

- 顧客要望の変化: お客様からセキュリティ強化が求められ、セキュリティチェックシートの提出が必要に。
- 手動診断の制約: 手動診断のコストが高く、都度依頼するのは負担になっていた。



### 効果

- IPAの情報セキュリティサービス基準に適合していることが強みとなり、取引先と信頼を築く。
- 社内で診断をハンドリングでき、手軽に診断が行える。
- コスト削減が実現し、担当者の業務ストップを軽減。

### 導入サービス

『patom (パトム) サイネージ』  
マンション管理に特化したデジタルサイネージ  
(ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報発信するメディア)  
マンション内の掲示板をデジタル化し、管理業務の効率化やトラブルの回避に繋がられる。

るシーンが増えていました。実際に新規のお取引先様からセキュリティチェックシートのようなものを渡され、それらに適合しているか確認することが多いんです。脆弱性については「外部の視点から診断をしていますか？」といった内容がありました。そのような背景もあり、**外部からの視点で診断済みとお墨付きをもらえるサービスはないかな**と探して5~6つほど候補を出しました。

#### ――はじめに、御社の事業内容を教えてください。

日本デジコムは静岡県浜松市に本社がある、システム開発・運用保守・自社製品の開発を行うIT企業です。地場の中小企業のお客様を中心に約300社ほどの保守に関わっております。

大手のベンダーからスクラッチ開発の依頼をいただき、要件分析から設計、開発までといった一連のプロセスを担当することもあります。

浜松が製造業の多い地域であることが、おそらく地元のお客様が多い理由の一つかと思います。

#### ――Securifyを導入した経緯を教えてください。

patomサイネージのお取引先様は大手デベロッパー傘下の管理会社などです。

サイネージ自体に機密情報が含まれることはないのですが、乗っ取られて意図しない表示がされてしまわないかという懸念がありました。**Webサイトが乗っ取られて改ざんされたニュース**を耳にすることも多く、お客様からセキュリティ関連の強化を要望され



Securifyは経済産業省の定める「情報セキュリティサービス基準」に適合するSaaSだから安心安全！

#### ――セキュリティ対策について、今まではどのように取り組んでいましたか？

不動産とともに通信販売のお客様も担当しているのですが、そちらはECサイトで個人情報が含まれるため、より一層セキュリティの重要性を認識し対策していました。

通信販売システムの方は、外部ベンダーの手動診断をスポット的に実施していたんです。

patomサイネージも同様に手動診断を行おうかと思ったのですが、先程お話したセキュリティチェックシートに「修正後のチェックを行いましたか？」という内容があったんです。都度診断依頼をするとなると物凄い費用になってしまうので、何度も一律で診断できるツールを探すことにシフトチェンジしました。

## —その中で、導入を決断いただいた理由は何ですか？

Securify導入を決めた理由は3つあります。

- **IPAの情報セキュリティサービス基準適合サービスリストに掲載されていた**
- **診断を社内でハンドリングできる**
- **コスト面**

外部へ診断を依頼した時は事前に何度も打ち合わせをする必要があり、担当者の業務がストップしてしまい大変でした。

Securifyの場合はクローラーが起点になるため圧倒的な手軽さを感じ、導入へのハードルが低かったこともありがたかったです。手動診断の切り替えではなく、ツールの新規導入に決めてからは早く話が進みました。



Securifyはドメインを入力するだけで、「自動クローリング」し、診断を行う。

従来の診断のシナリオを作成する手間をカットすることが可能◎

## —実際に導入してみて、Securifyの使い勝手はいかがですか？

現在、私が実際に触って診断しています。

結果レポートも見やすかったですね。検出された脆弱性について”middle”とか”high”とか分類されて出てくるんですけど、それぞれの程度問題視すべきなのかという点を質問させていただきました。

## —弊社からはmiddle以上のものについてはなるべく早く改修していただきたいということをお伝えさせていただきました。

そうですね。診断してみた結果、”high”の脆弱性はなかったのが良かったです。

最近のヘルプセンターを見ると、レポートの解説なども載っていたので困ったらずこを見れば良いんだなと思いました。

診断後のメール通知の設定も簡単に行えたので、弊社ではメール通知で運用していこうかなと考えています。

## —導入により、どのような効果を得られましたか？

社外：導入のきっかけとなっていたお客様からのご要望にお応えでき、信頼いただけました。

社内：改修しなければいけないポイントを自分たちで抑えることができました。

社内外へ良い影響を与えていただいたと思います。

## —今後セキュリティに対する展望などがあればお聞かせください。

外に向けてサービスを提供している者として、当然セキュリティは切っても切れない、向き合い続けるべき課題です。今回診断したpatomサイネージについて、機密情報は入っていないシステムではあるものの、やはり世の中のセキュリティに対する視座は高くなっていると感じます。今後もユーザーの目はさらに厳しくなると思います。

セキュリティに対する意識は引き続き高く持ち、対策し続けていきます。

## —最後に、ご要望があればお聞かせください。

使ってみて、正直全く難しさを感じないですね。

管理画面は非常に直感的で、苦勞せずに操作できています。

ヘルプセンターは情報整理がされていて分かりやすく、使っていて特に苦勞はありません。

## 日本デジコム株式会社



ITを通じてお客様の事業に変革と革新を提供し、お客様とともに発展するサービス提供会社。電算部門のアウトソーシング化や、システム開発、オリジナルパッケージの開発によって地域の豊かな社会づくりに貢献することを理念。

Securifyをご検討の方は、ぜひ公式サイトからお問い合わせください。



URLだけで診断スタート！  
手軽に何度でも脆弱性診断を内製化できる

導入0円で始められるフリープランはこちら



セキュリファイ 🔍



# Securify

攻撃者視点で先回りのセキュリティ対策を



株式会社スリーシェイク

〒160-0015 東京都新宿区大京町22-1グランファースト新宿御苑3F・4F

お問い合わせ先：[securify@3-shake.com](mailto:securify@3-shake.com)

セキュリファイ 🔍

